

はじめよう

牛白血病の対策

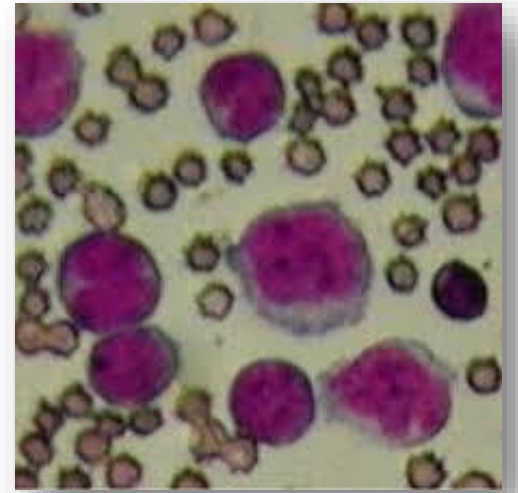
～今からできることがあります～



牛白血病ってどんな病気？



家畜伝染病の中の届出伝染病で、牛白血病ウイルスが血液の成分の一つであるリンパ球をガン化させて体のあちこちに腫瘍を作る病気です。



症状は？

腫瘍のできる場所によって様々で、主には次のようなものがあります。

- ① 削瘦
- ② 食欲不振、軟便、下痢
- ③ 体の表面にこぶができる
(体表リンパ節が腫れる)
- ④ 眼球が飛びでる
- ⑤ 繁殖障害
- ⑥ 循環器障害

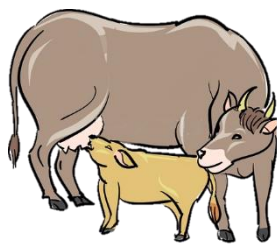


ほかの牛にうつるの？

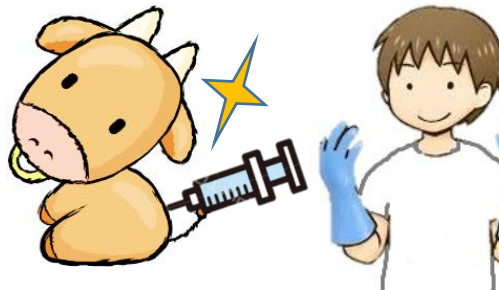
主に血液や乳汁を介して同居する牛や子牛に、また、胎内感染も起こします。



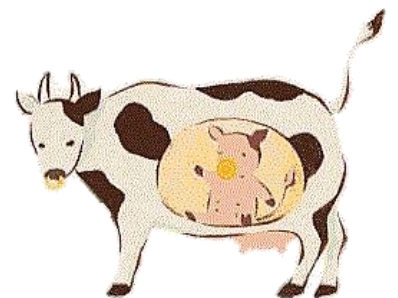
アブ サシバエ
吸う血昆虫



乳汁感染



注射針 直検手袋の使い回し



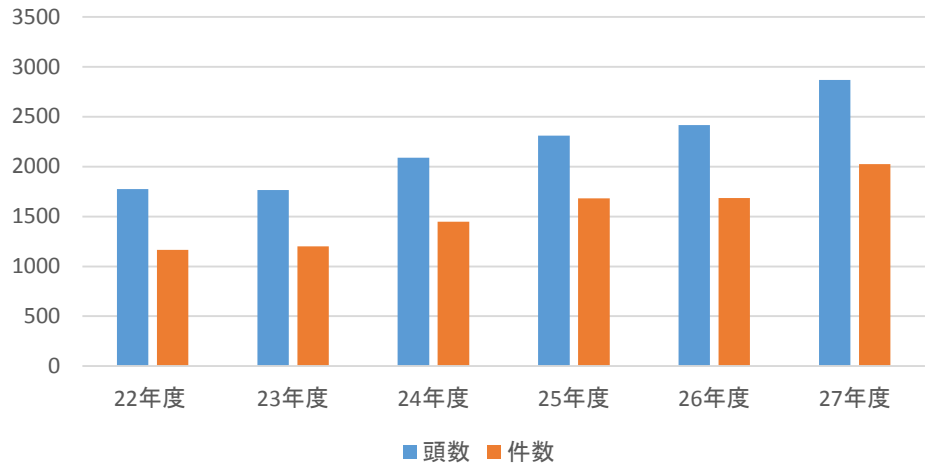
子宮内・産道感染

そのほか出血を伴う耳標装着、除角、削蹄などや搾乳作業によってうつることが知られています。

牛白血病が問題になるのはなぜ？

牛白血病の届出頭数は年々増加し、平成24年から全国で2,000頭を超え、抗体陽性率は約35%となっています。
(農林水産省統計)

牛白血病届出数



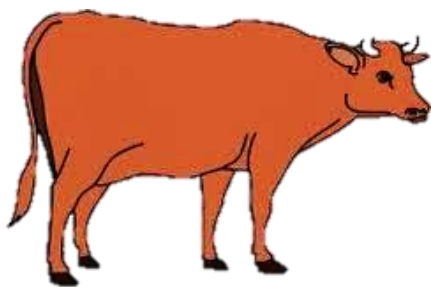
ワクチンや治療方法はありません。

見た目に異常がなくても、と畜場で発見され、全部廃棄になることがあります。

一度感染すると生涯ウイルスを体内に持ち続け、知らないうちにほかの牛に感染が広がってしまいます。

牛白血病という病気の性質

健康（感染なし）



表面上健康牛（感染牛）



抗体陽性牛の約65%

発症牛（感染牛）5%

リンパ球増多症（感染牛）30%



抗体陽性牛の約35%

発症牛やリンパ球増多症になると血液中にウイルスが大量に存在するため、ほかの牛への感染拡大、感染子牛を産出する危険が高まります。

抗体検査：陽性

感染を広げる危険

大



抗体検査による陽性牛と陰性牛の分離飼養や抗体陽性牛の計画的な更新は、牛白血病対策のうえでもっとも重要なポイントです。

はじめよう牛白血病対策

ステップⅠ：まずは感染しない、させない対策



給血昆虫対策

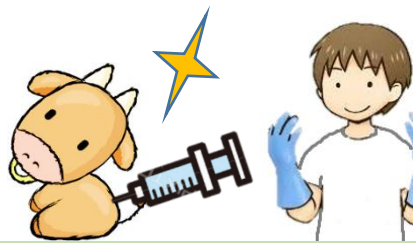
忌避剤の活用



防虫ネットの活用



牛がアブ、サシバエに刺されないようにする。



人為的な作業による感染への対策

- 注射は1頭1針
- 人工授精は1頭1手袋
- 除角等では1頭ずつの器具消毒を徹底しよう。
- 牛舎内は清潔に、特に分娩房の消毒をしましょう。

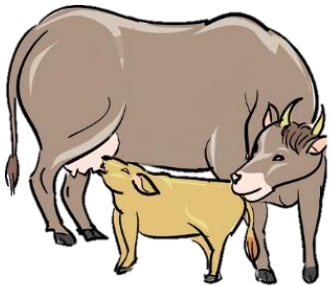
牛白血病は血液を介してうつります。まずはそこをブロックすることから始めましょう。



ステップⅡ：子牛への感染を防ぐための対策

牛白血病ウイルスの子宮内・産道感染は防ぐことができませんが、出生後の感染予防対策で**抗体陽性の母牛から陰性の子牛を生産することができます。**

母牛が抗体陽性、または不明な場合には、牛白血病陰性の子牛を生産するために下記のいずれかを実施しましょう。



- 1 出生直後から人工哺乳する（初乳製剤の利用）
- 2 56℃30分の加温または完全に凍結させた初乳を与え、移行抗体が切れる前に早期離乳（1～2か月齢）をする。



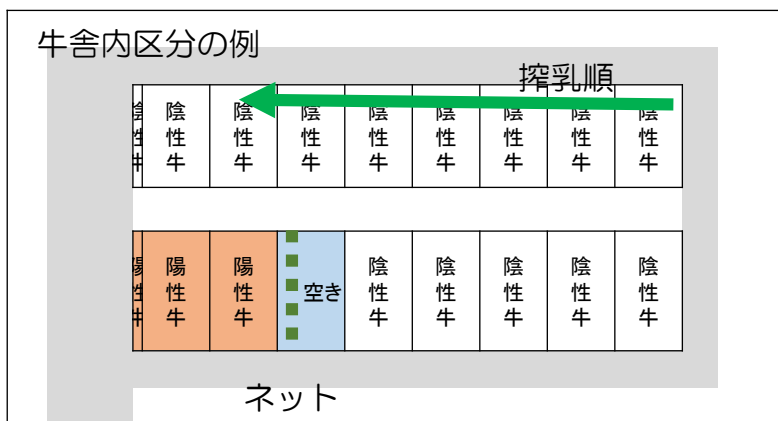
牛白血病陰性の後継牛を作るために重要な対策です。

はじめよう牛白血病対策

ステップⅢ：抗体検査を活用した積極的な対策①

牛白血病は採血して検査機関に送付することで抗体検査することができます（詳細については家保にご相談ください）。

1 牛舎や放牧地では、**陽性牛群と陰性牛群を区別して飼いましょう。**



1頭分空ける



間にネットを張る

2 牛白血病抗体の有無を耳標や繁殖プレートに標識して、牛への作業は陰性牛を先にするように管理しましょう。



除角



原図：熊本県

耳標装着



搾乳

1頭ずつ消毒しましょう

ステップⅣ：抗体検査を活用した積極的な対策②

牛白血病抗体陽性牛は、計画的に早めに更新していきましょう。

通常の更新条件

- 血統
 - 繁殖成績
 - 年齢
- など

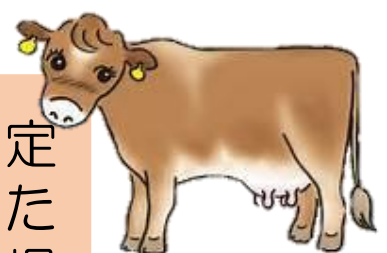


牛白血病抗体
検査結果

牛白血病は年齢が進むと発症しやすくなります。また牛白血病陰性の良い後継牛を作っていくことも大事です。

抗体陰性牛は、定期的に陰性であることを確認しましょう。

1度の検査で陰性であったとしても、安心できません。定期的に抗体検査をして陰性を確認しておきましょう。また導入牛の検査も行いましょう。抗体陰性の導入牛は、農場清浄化のチャンスです。分離飼養で感染を防ぎましょう。



はじめよう牛白血病対策

牛白血病清浄化のためには、農場、地域で複数の対策を組み合わせることが効果的です。



牛白血病の検査、農場毎の対策のご相談は家畜保健所まで。

牛白血病抗体検査は、民間検査機関で実施しています。依頼先、料金等もお問い合わせください。

十和田家畜保健衛生所
TEL 0176-23-6235